

第2次岡山市消費者教育推進計画策定にかかる  
アンケート調査結果報告書  
(小・中・高等学校)

令和4年2月

岡山市

## I 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は、第2次岡山市消費者教育推進計画の策定にあたり、教職員の意向を把握し、計画の基礎資料とすることを目的とする。

### 2. 調査方法

- (1) 調査対象 公立小学校 89校  
公立中学校 39校 (家庭科39校・社会科38校)  
市内の全日制高等学校27校 (公立17校、私立10校)
- (2) 調査方法 公立小中学校 (教育委員会へ依頼)  
高等学校 配布：郵送 回答：ファックス
- (3) 調査期間 令和4年1月5日(水)～1月31日(月)
- (4) 回答数 有効回答数 小学校89、中学校77 (家庭科39、社会科38)  
高等学校21 (公立16、私立5)  
有効回答率 小・中学校 100%  
高等学校 78%

### 3. 調査結果のまとめ

#### 問1 授業を行うにあたり必要(あればよい)と思うこと

- ・小中学校では、8割前後の学校が授業実践やトラブル事例等の教材を必要としている。高等学校では、最新情報が最も多くなっている。
- ・研修等の要望は少ない。

#### 問2 授業等で活用しやすい(効果がある)教材の形態

- ・紙媒体よりもパソコン等を活用した視聴覚教材の要望が増えている。特に、関係団体が制作した動画教材(YouTube 配信等)の活用が多くなっている。
- ・個人資料ではなく、グループで活用できる対話的な教材が求められている。

#### 問3 希望する教材・情報等のテーマ

- ・どの校種も、インターネットに関する消費者知識、また消費者被害や防止に関する要望が多い。また、エシカル消費に関する要望も多い。
- ・小学校では、特に消費に関する基礎的な知識(食品の安全やお金について)多く、また、学習指導要領の改訂で契約の基礎が多くなっている。
- ・高等学校では金融に関する情報の要望が最も多くなっている。

小学校 (89校)

令和4年1月実施

アンケート内容		グラフ (%)	
件数	%	グラフ (%)	
問1 授業を行うにあたり必要(あればよい)と思うことを選んでください。(3つまで)			
① 参考となる実践事例(教科、総合的な学習の時間など)	75	84.3	
② 生徒向け教材(DVD、リーフレット、ワークシートなどの副教材)	79	88.8	
③ 最新情報(消費者被害の実態、法改正等)	29	32.6	
④ 外部指導者・講師等の人材情報	37	41.6	
⑤ スキルアップを図るための研修	3	3.4	
⑥ 十分な授業時間	10	11.2	
⑦ その他(支援員、どの教科で目標をどこに置いか等の計画書)	2	2.2	
問2 授業等で活用しやすい(効果がある)教材の形態を選んでください。(3つまで)			
① DVD等の視聴覚教材(市販、市のライブラリー等)	54	60.7	
② ネットで公開されている消費者教育関連の視聴覚教材(YouTube動画等)	56	62.9	
③ 紙媒体(リーフレット、ワークブック等)の教材(市販、市センター提供)	36	40.4	
④ パワーポイントなどパソコンを活用した教材(加工できるもの)	39	43.8	
⑤ ボードゲームなどグループで使える教材	47	52.8	
⑥ ロールプレイングの事例集	13	14.6	
⑦ その他( )	0	0.0	
問3 希望する教材・情報等のテーマを選んでください。(3つまで)			
① 売買契約の基礎	18	20.2	
② 消費者被害と防止(悪質商法とその対応)	36	40.4	
③ お金について(お金の大切さ、役割等)	55	61.8	
④ 預貯金・保険・金融・投資に関する基礎知識	10	11.2	
⑤ 家計管理や生活設計(ライフプランニング等)	5	5.6	
⑥ インターネット(ネットショッピング等)に関する消費者知識	51	57.3	
⑦ クーリング・オフ制度等	4	4.5	
⑧ クレジットカードの仕組みについて	10	11.2	
⑨ 食品や製品の安全と表示について	25	28.1	
⑩ エシカル消費(フェアトレード、フードマイレージ、食品ロス)	32	36.0	
⑪ 成年年齢の引下げについて	3	3.4	
⑫ その他( ゲーム課金、キャッシュレス決済、仮想通貨 )	3	3.4	

中学校（社会科・家庭分野の合計=77）

令和4年1月実施

アンケート内容		グラフ (%)		
問	内容	件数	%	グラフ (%)
問1	授業を行うにあたり必要(あればよい)と思うことを選んでください。(3つまで)			
①	参考となる実践事例(教科、総合的な学習の時間など)	57	74.0	
②	生徒向け教材(DVD、リーフレット、ワークシートなどの副教材)	71	92.2	
③	最新情報(消費者被害の実態、法改正等)	48	62.3	
④	外部指導者・講師等の人材情報	11	14.3	
⑤	スキルアップを図るための研修	9	11.7	
⑥	十分な授業時間	20	26.0	
⑦	その他( )	0	0.0	
問2	授業等で活用しやすい(効果がある)教材の形態を選んでください。(3つまで)			
①	DVD等の視聴覚教材(市販、市のライブラリー等)	39	50.6	
②	ネットで公開されている消費者教育関連の視聴覚教材(YouTube動画等)	54	70.1	
③	紙媒体(リーフレット、ワークブック等)の教材(市販、市センター提供)	29	37.7	
④	パワーポイントなどパソコンを活用した教材(加工できるもの)	35	45.5	
⑤	ボードゲームなどグループで使える教材	41	53.2	
⑥	ロールプレイングの事例集	15	19.5	
⑦	その他(カードなど実物教材)	1	1.3	
問3	希望する教材・情報等のテーマを選んでください。(3つまで)			
①	売買契約の基礎	12	15.6	
②	消費者被害と防止(悪質商法とその対応)	40	51.9	
③	お金について(お金の大切さ、役割等)	23	29.9	
④	預貯金・保険・金融・投資に関する基礎知識	28	36.4	
⑤	家計管理や生活設計(ライフプランニング等)	13	16.9	
⑥	インターネット(ネットショッピング等)に関する消費者知識	41	53.2	
⑦	クーリング・オフ制度等	11	14.3	
⑧	クレジットカードの仕組みについて	13	16.9	
⑨	食品や製品の安全と表示について	6	7.8	
⑩	エンジカル消費(フェアトレード、フードマイレージ、食品ロス)	29	37.7	
⑪	成年年齢の引下げについて	13	16.9	
⑫	その他(  电脑商店街的なもの)	1	1.3	

## 高等学校（21校）

令和4年1月実施

	アンケート内容			グラフ (%)		
	件数	%				
問1 授業を行うに当たり必要(あればよい)と思うことを選んでください。(3つまで)						
① 参考となる実践事例(教科、総合的な学習の時間など)	12	57.1				
② 生徒向け教材(DVD、リーフレット、ワークシートなどの副教材)	16	76.2				
③ 最新情報(消費者被害の実態、法改正等)	17	81.0				
④ 外部指導者・講師等の人材情報	3	14.3				
⑤ スキルアップを図るための研修	9	42.9				
⑥ 十分な授業時間	2	9.5				
⑦ その他( )	0	0.0				
問2 授業等で活用しやすい(効果がある)教材の形態を選んでください。(3つまで)						
① DVD等の視聴覚教材(市販、市のライブラリー等)	13	61.9				
② ネットで公開されている消費者教育関連の視聴覚教材(YouTube動画等)	15	71.4				
③ 紙媒体(リーフレット、ワークブック等)の教材(市販、市センター提供)	4	19.0				
④ パワーポイントなどパソコンを活用した教材(加工できるもの)	14	66.7				
⑤ ボードゲームなどグループで使える教材	9	42.9				
⑥ ロールプレイングの事例集	3	14.3				
⑦ その他( )	0	0.0				
問3 希望する教材・情報等のテーマを選んでください。(3つまで)						
① 売買契約の基礎	3	14.3				
② 消費者被害と防止(悪質商法とその対応)	12	57.1				
③ お金について(お金の大切さ、役割等)	2	9.5				
④ 預貯金・保険・金融・投資に関する基礎知識	16	76.2				
⑤ 家計管理や生活設計(ライフプランニング等)	5	23.8				
⑥ インターネット(ネットショッピング等)に関する消費者知識	10	47.6				
⑦ クーリング・オフ制度等	1	4.8				
⑧ クレジットカードの仕組みについて	1	4.8				
⑨ 食品や製品の安全と表示について	1	4.8				
⑩ エシカル消費(フェアトレード、フードマイレージ、食品ロス)	9	42.9				
⑪ 成年年齢の引下げについて	5	23.8				
⑫ その他( )	0	0.0				

※意見：銀行協会・クレジット協会・生保協会など様々な団体が連携してよりよい教材の開発や研修会をしていただければありがたい。